

「降雨コールド」でも240人 検量に歓声

夏休みの思い出たくさん釣れて帰る!!

日本建設組合連合会長杯・つり大会
8月24日「日本建設組合連合会長杯・つり大会」
会 (主催・日本建設組合連合、後援
・スポーツニッポン新聞社、特別協賛
・オーナーぱり) が8月24日、和歌山
マリーナシティ釣り公園(和歌山市毛
見)で開かれた。午前9時過ぎから雨
脚が強まり、早めの納竿になつたが、
組合員とその家族240人の笑い声が
雲天の中、響いていた。
(忠)

今年もやってきた年に一度のつり大会。でも、空模様が怪しい。雲が低く垂れ込め、西日本一帯には局地的な大雨の警報も出ている。ここ和歌山マリーナシティ釣り公園がある和歌山市方面も午前10時ごろから雨予報が出ていた。同所は埋立護

スケート場

度のつり大会。でも、ペース。南に面した50mが埋まるのは例年

の光景だが、柵なし護岸

が人気で、大半で、仕

かけを作りはもっぱらお父

の会。サビキ仕掛けをガイド

ザオにセット

は10~12秒。

した釣り方が大半で、仕

かけを作りはもっぱらお父

の会。サビキ仕掛けを作り

ることから「うり坊」と

呼ばれるこの魚は暑さに

めっぽう強い。ズメダ

少期のイノシシに似てい

ることから、「うり坊」と

呼ばれるこの魚は暑さに